

平成 27 年 12 月 2 日

## CASBEE-都市（世界版）のリリースと COP 21 における発表について

一般財団法人 建築環境・省エネルギー機構

一般財団法人 建築環境・省エネルギー機構（東京都千代田区麹町 3-5-1、理事長：村上周三）に設置された都市の環境性能評価ツール開発委員会は、世界中のあらゆる都市の環境性能を評価するための評価ツール『CASBEE-都市（世界版）』を開発し、その成果を国連の気候変動枠組み条約第 21 回締約国会議（通称：COP 21）にて発表しました。



左図. COP 21（日本パビリオン）における発表風景 右図. CASBEE-都市（世界版）概要紹介出版物

CASBEE-都市（世界版）の特徴は以下の通りです。

1. 国連の新たな開発目標 SDGs や ISO37120 等の国際的な枠組みと連携した都市の評価ツール
2. 環境効率（= Quality(Q) / Load (L)）の概念で都市を評価する世界初のツール
3. Q の評価は高いが L の評価が低い傾向にある先進国の都市と  
Q の評価は低いが L の評価が高い傾向にある発展途上国の都市を同じ枠組みの中で評価  
（→ 遍く世界の都市の評価に利用可能）
4. 各都市が自らの特徴を把握して今後の発展の方向を見出すことを支援するためのツール  
（→ 地方創生に資する）
5. 都市環境性能の見える化を通して世界の都市の持続可能な発展に貢献

CASBEE-都市は、当初国内の自治体の現状把握や将来計画策定支援のために 2008 年に開発がスタートし、2011 年に初版が公表されました。その後 2012 年、2013 年に改訂版が公表され、我が国の 1,750 の全自治体の現況把握や内閣府の環境未来都市構想において未来都市の政策評価等に活用されています。今次 COP 21 にて発表した CASBEE-都市（世界版）はその評価対象領域を国内から海外へ拡張した最新のツールであり、世界中のあらゆる都市の評価に活用可能なものとなっています。

本件に関する問い合わせ先

一般財団法人 建築環境・省エネルギー機構 建築研究部 生稻、吉澤  
TEL : 03-3222-6728 URL : <http://www.ibec.or.jp/CASBEE/>  
住所 : 〒102-0083 東京都千代田区麹町 3-5-1 全共連ビル麹町館  
技術的サポート : 川久保俊 (kawakubo[at]hosei.ac.jp)